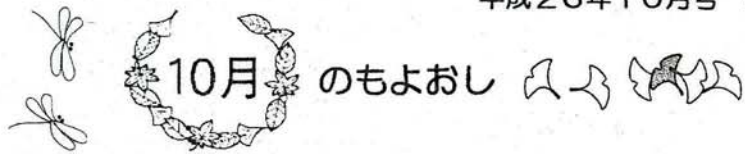


# おおきくなあれ

平成26年10月号 No.367



- リトミック講座 **場所**1階 島郷市民センター／多目的室  
2日(木) 10:30~11:30 「おやこでリトミック」講師：石井純子先生
- 島郷子どもと母の読書会 **場所**1階 島郷出張所内／会議室  
9日(木) 10:00~12:00 「おおきなおおきなおいも」赤羽 末吉 作
- 島郷子どもえいが会 **場所**2階 図書館／こどものコーナー  
11日(土) 14:00~15:00 「イソップ物語」「グリム童話」
- 島郷成人読書会(3T会) **場所**1階 島郷出張所内／会議室  
16日(木) 10:00~12:00 「眠る盃」向田 邦子 著
- ボランティアさんによるブックスタート&おはなし会 **場所**2階 図書館／こどものコーナー  
18日(土) 14:15~15:00 乳幼児対象の絵本の読み聞かせ



ご家族のみなさんも  
こいっしょにどうぞ!



## 10月のカレンダー (■休館日)

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

### 島郷子どもと母のとしょかん

北九州市若松区鴨生田2-1-1  
島郷合同庁舎2階  
電話 701-3991

## 読書の秋

こころに大きな樹を育てよう…!

読書することは、木を育てることに似ています。  
木の成長と読書体験を重ねてみましょう。  
この秋 どんな本を読むか? どのように図書館を  
利用するか? ヒントが見つかるかもしれません。

(成人) 育った木には葉が茂り、花や実をつけます。これまでに身につけた本探しのノウハウや文章を読み解く力で思う存分読書を楽しむ時!

(青年) 背を伸ばし幹を太く育て、枝葉をグングン広げます。本の世界と現実が体験を通して重なってゆく時。実生活と読書が結びつき、自発的な読書で世界が広がります。

(児童) しっかりと根をはり、基礎体力を蓄えます。同時に日々の成長がめまぐるしい、まさに成長期。知識が一気に増える時期。絵本→幼年文学→児童文学と、読書体験もステップアップ!

(乳幼児) まずは土壌を耕し、種をまきましょう! “もの”としての本に出会うことで読書体験がスタート。色や形を見せ、周りの人が読み聞かせることで本に触れあう機会をつくりま。

●「レファレンスサービス」、「読書相談」：本に関するご相談はカウンターへ!  
●北九州市立図書館HP：本の予約や検索にご活用下さい

●「YAコーナー」：楽しみとして読書をするだけではなく、知識を得、社会のを知るための入門書が揃ったラインナップ!

●「3-6歳絵本リスト」、「ウチドク」：出版されている本は膨大にあり、読む本を選ぶのも大変です。長年愛されてきた本や、家族皆さんで読んでいただきたい本をご紹介しますので、参考にされて下さい。

●「ブックスタート」、「読み聞かせ会」(毎月第3土曜日)：子どもたちとのコミュニケーションツールとして、本をご活用下さい。

図書館では  
を活用

今回は乳幼児期からの読書体験を例にしましたが、読書をはじめめる時期は人それぞれですし、いつになっても遅いということはないと思います。また、樹ではなく花畑を広げる人、他にはない珍しい花を一輪大切に育てる人など、思い描くイメージもさまざま。あなたの読書体験はどんなイメージでしょうか?